

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和7年10月分：速報)

<対世界>

○輸出総額:1兆1,017億円(伸率:▲0.5%) ⇒ 2か月連続のマイナス

・順位:6位、10月としては2位

【順位は、昭和54(1979)年1月以降(562か月、10月は47か月)による。以下同じ。】

・減少品目:自動車(同▲8.3%)、半導体等製造装置(同▲10.4%)

○輸入総額:8,622億円(伸率:▲0.7%) ⇒ 2か月連続のマイナス

・順位:30位、10月としては4位

・減少品目:原粗油(同▲15.0%)、半導体等電子部品(同▲21.5%)

○差引額:2,395億円(伸率:+0.5%) ⇒ 9か月連続の輸出超過

・順位:11位、10月としては2位

為替レート:2025年10月:149.51円/ドル(2024年10月:145.87円/ドルと比べ2.5%の円安)

<品目別動向>

○輸出

自動車(3,258億円→2,987億円、伸率:▲8.3%)は、アメリカ(856億円→679億円、同▲20.7%)及びEU(280億円→154億円、同▲44.8%)向けが減少し、7か月連続のマイナスとなった。

また、半導体等製造装置(830億円→744億円、同▲10.4%)は、中国(365億円→173億円、同▲52.5%)及び韓国(409億円→367億円、同▲10.3%)向けが減少し、2か月連続のマイナスとなった。

一方、半導体等電子部品(1,660億円→1,855億円、同+11.7%)は、ベトナム(240億円→391億円、同+62.5%)及び香港(597億円→719億円、同+20.5%)向けが増加し、4か月連続のプラスとなった。

○輸入

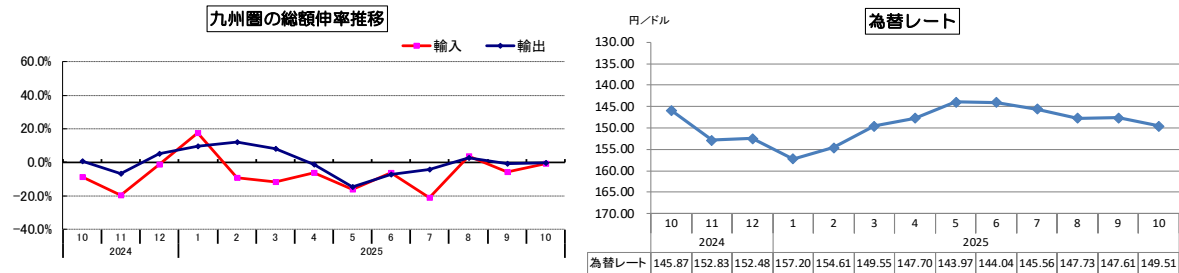
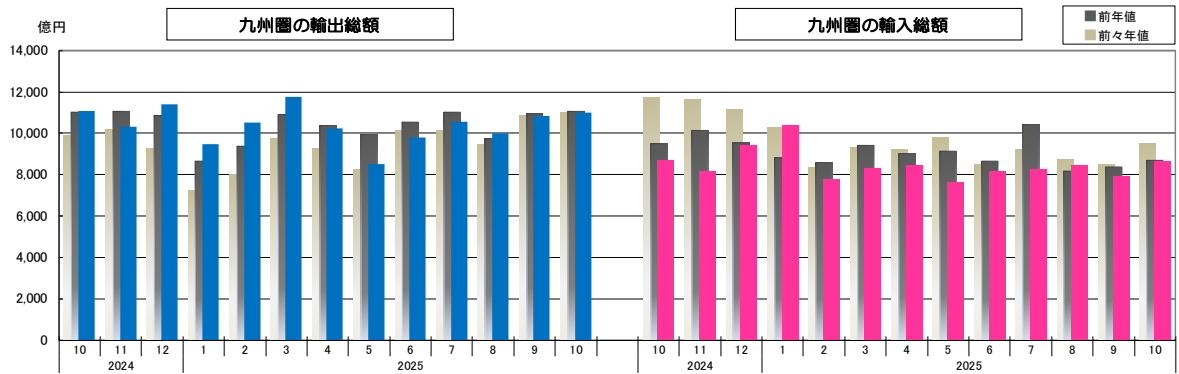
原粗油(264万KL→239万KL、伸率:▲9.5%、1,945億円→1,653億円、同▲15.0%)は、サウジアラビア(92万KL→59万KL、同▲35.4%、687億円→422億円、同▲38.6%)及びクウェート(33万KL→29万KL、同▲9.9%、228億円→195億円、同▲14.4%)からが減少し、4か月連続のマイナスとなった。

また、半導体等電子部品(623億円→489億円、同▲21.5%)は、台湾(520億円→389億円、同▲25.3%)及びEU(29億円→15億円、同▲46.8%)からが減少し、3か月ぶりのマイナスとなった。

一方、航空機類(1億円→364億円、同324.1倍)は、アメリカ(3千万円→363億円、同1195.7倍)からが増加し、2か月ぶりのプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年同月比

令和7年10月分：速報



九州圏の輸出主要品目推移



九州圏の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。